



アグリ筑西



朝晩の冷え込みに秋の深まりを感じます。寒暖の差が激しいので、お体にお気をつけ下さい。

2014 11月号

県西農林事務所 経営・普及部門
(筑西地域農業改良普及センター) 発行
Tel : 0296(24)9206
Fax : 0296(24)6979

農業ふれあい体験(さつまいも掘り・ジャム作り)を開催しました！



10月13日、JA北つくば「きらいち筑西店」において、農業ふれあい体験を開催しました。

当初は『農輝祭』として、若手農業者クラブ(筑西管内4Hクラブ)が模擬店を出店する予定でしたが、台風19号の接近により模擬店は中止となり、女性農業者による農業体験(さつまいも掘り・ジャム作り)と、4Hクラブメンバーが収穫した新米の配布をおこないました。

さつまいも掘り体験は、JA北つくば子育て支援事業「はだしっ子クラブ」と共におこない、親子連れを中心に



に82名の参加がありました。参加者は袋いっぱいさつまいもを収穫し、いも掘りの楽しさを実感したようでした。

ジャム作りでは、本年は昨年までのイチゴジャムに加え、地域の特産品である梨のジャム作りを加えました。参加者は梨の新しい食べ方に興味を持ち、女性農業者に作り方を熱心に聞く姿が見られました。

当日はあいにくの天候となりましたが、地域の方々に農業に触れ合ってもらった良い機会となりました。

「農業女子」会開催しました！！

10月2日、筑西合庁において「農業女子」会を開催し、20～40代の女性農業者11名が集まりました。

会では、先輩の女性農業者としてファームオアシスの篠崎八重子さんを講師に迎え、篠崎さんの娘が営む洋菓子店「ラシーヌ」のお菓子とともに交流を深めました。



参加者は最初緊張しているようでしたが、八重子さんのお話を聞いたり、お菓子を食べたりする中でだいに打ち解け、最後には時間が足りなくなるほど積極的な会話がされていました。

「農業女子」の交流の場として、普及センターでは今後も「農業女子」会の開催を予定しています。

コギク栽培講習会開催！



10月9日、JA北つくば花き部会は、コギクの栽培講習会を行いました。毎年この時期に講習会を開催することで、栽培の基本について確認する機会としています。当日は栽培の基本の確認に加え、今年多くのほ場で発生が見られたハダニ類の防除について説明し、また、春先の霜対策、排水対策などについて、現地事例を交えながら良品づくりのための講義をおこないました。

参加者は部会員の他、新規での栽培希望者3名の参加があり、関係機関と協力して支援していくこととしました。コギク栽培についてご興味ある方は、普及センターまでご連絡下さい。

営農掲示板！！

ナシ黒星病対策 ~ 落葉処理と秋季防除を徹底しましょう ~

近年、黒星病の多発生年も多く、ほ場における菌の密度も高まっていると考えられます。年間を通した総合的な防除で、黒星病を抑えていくことが重要です。

秋季は来春への黒星病防除のスタートです。皆様のほ場では、写真のような秋型病斑を生じた葉は見えるでしょうか。これが秋季の黒星病の伝染源となり、落葉からは来春に子のう胞子が飛散します。

秋病斑を生じた葉からは、落葉するまで、降雨によって黒星病菌が広がります。最低限80%落葉時まで秋季防除を徹底しましょう。特に徒長枝の先端まで十分量の薬液がかかることが重要です。今年被害が多かったほ場はもちろん、発病の少なかったほ場でも油断せずに防除を行い、来年に備えましょう。



黒星病の秋型病斑 写真:病虫害防除所

イネ縞葉枯病の防除について ~ 収穫後の管理 ~

イネ縞葉枯病はヒメトビウンカが媒介するウィルス病で、発病すると有効な対策はありません。被害の程度にもよりますが、被害が大きい圃場では大幅に減収する事例も報告されています。

ひこばえや畦畔等のイネ科雑草はヒメトビウンカの越冬場所となり、放置しておくと、保毒虫率(ウィルスを持つヒメトビウンカの割合)が高まる原因となり、次年度の多発生を助長する恐れがあります。ヒメトビウンカの越冬場所を出来るだけ少なくするためにも、収穫後の秋耕や畦畔除草をしっかり行いましょう。



発病したヒコバエ 写真:病虫害防除所

普及員のひとりごと ~ 木村 宏明 ~



就職した年に家の裏に畑を作り、趣味と実益を兼ねて毎年10品目ほど自家用野菜を作っています。毎年何かしらか失敗するのですが、今年はこだまスイカの交配時の天候が悪く、恥ずかしながら思うように収穫できませんでした。改めて天候に影響される農業の難しさを感じると共に、生産者の皆さんの苦労に頭が下がる思いです。

~ 編集後記 ~

最近のマイブームは県西総合公園でのランニングです。1周2kmのコースがあり快適です！皆様もぜひ！！

皆様からのご意見・情報お待ちしております。